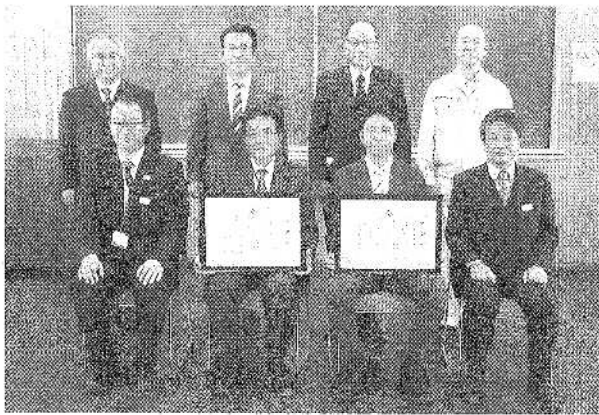


始良・伊佐振興局

建協大口支部、県測協へ

災害支援活動で感謝状

県始良・伊佐地域振興局建設部(橋口高行部長)は7日、大規模災害支援活動で多大な貢献のあった県建設業協会大口支部(藤井和三郎支部長)と県測量設計業協会(安永幸信会長)の2団体に感



謝状を贈り、その功績をたたえた。
去る7月10日からの集中豪雨により、同局管内では、県道や河川など甚大な被害が発生したことから、被害状況調査や河川・道路の応急・復旧工事などの支援協力を要請。両団体は、非常に困難な状況の中、全力を尽くし迅速な復旧に大きく貢献

した。
伊佐市の同局伊佐庁舎で行われた贈呈式では、橋口部長が「いち早く駆け付け、総力を挙げて支援活動を行い、住民の安心・安全が確保されたこととで、建設業界の果たす社会的役割の大きさがいかに大きいか、関係機関や住民にも再認識してもらえたのではないかと思

迅速な災害復旧に大きく貢献した功績をたたえた＝伊佐市の同局伊佐庁舎

う。多大な貢献に心から感謝すると謝辞を述べた。
瓜生島修
県建設業協

会大口支部副支部長(大菱)は「地域を守っていくという使命感を持ちながら、今後も全力で取り組みたい」、上野竜哉県測量設計業協会副会長(新日本技術コンサルト)も「測量設計業に携わる地元企業として非常にうれしく思う。災害だけでなく社会資本整備に寄与するために引き続き技術の研さんに努めていきたい」と話した。